

1 次の問いに答えよ。ただし， $\log_{10}2=0.3010$ ， $\log_{10}3=0.4771$ とする。(1), (2) 各 15 点，計 30 点

(1) 20^{23} は何桁の整数か。

(2) $\left(\frac{2}{3}\right)^{20}$ を小数で表すと，小数第何位に初めて 0 でない数字が現れるか。

解答

(1) 20^{23} の常用対数の値を求める。

$$\begin{aligned} \log_{10}20^{23} &= 23\log_{10}20 \\ &= 23(\log_{10}2 + \log_{10}10) \\ &= 23(0.3010 + 1) \\ &= 29.923 \end{aligned}$$

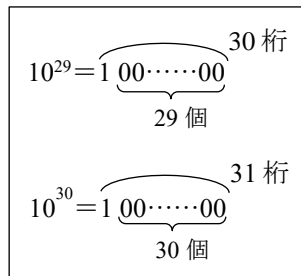
$$\begin{aligned} \text{よって } 20^{23} &= 10^{29.923} \\ 10^{29} &< 10^{29.923} < 10^{30} \end{aligned}$$

であるから

$$10^{29} < 20^{23} < 10^{30}$$

したがって， 20^{23} は

30 桁の整数である。



(2) $\left(\frac{2}{3}\right)^{20}$ の常用対数の値を求める。

$$\begin{aligned} \log_{10}\left(\frac{2}{3}\right)^{20} &= 20\log_{10}\frac{2}{3} \\ &= 20(\log_{10}2 - \log_{10}3) \\ &= 20(0.3010 - 0.4771) \\ &= -3.522 \end{aligned}$$

$$\text{よって } \left(\frac{2}{3}\right)^{20} = 10^{-3.522}$$

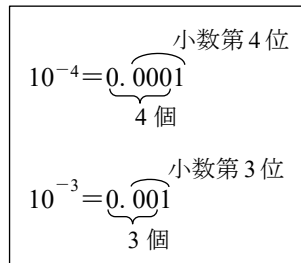
$$10^{-4} < 10^{-3.522} < 10^{-3}$$

であるから

$$10^{-4} < \left(\frac{2}{3}\right)^{20} < 10^{-3}$$

したがって， $\left(\frac{2}{3}\right)^{20}$ は**小数第 4 位**に

初めて 0 でない数字が現れる。



2 点(1, -4)から曲線 $y=x^3-4x$ に引いた接線の方程式を求めよ。(25 点)

解答

$$f(x)=x^3-4x \text{ とすると}$$

$$f'(x)=3x^2-4$$

接点の座標を (a, a^3-4a)

とおくと，その点における

接線の傾きは

$$f'(a)=3a^2-4$$

よって，この接線の方程式は

$$y-(a^3-4a)=(3a^2-4)(x-a)$$

すなわち $y=(3a^2-4)x-3a^3+4a+(a^3-4a)$

$$=(3a^2-4)x-2a^3 \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

直線①が点(1, -4)を通るから $-4=(3a^2-4) \cdot 1-2a^3$

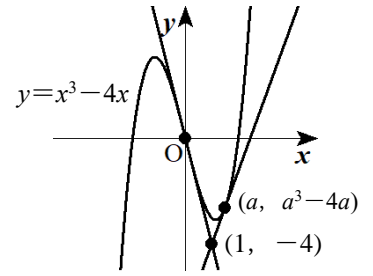
$$2a^3-3a^2-4+4=0 \quad 2a^3-3a^2=0 \quad a^2(2a-3)=0$$

これを解くと $a=0, \frac{3}{2}$

$a=0$ のとき，①は $y=-4x$

$$a=\frac{3}{2} \text{ のとき，①は } y=\left(3 \cdot \frac{9}{4}-4\right)x-2 \cdot \frac{27}{8}=\frac{11}{4}x-\frac{27}{4}$$

以上から，求める接線の方程式は $y=-4x, \quad y=\frac{11}{4}x-\frac{27}{4}$



- 3 あるスーパーマーケットの利用者の中から無作為に選んだ100人にレジの待ち時間を聞いたところ，標本平均が5.0分，標本標準偏差が10.0分であった。このスーパーマーケットのレジの平均待ち時間を，信頼度95%で区間推定せよ。(20点)

解答

レジの平均待ち時間を m とする。

標本の大きさ100は大きいので，母標準偏差 σ のかわりに標本標準偏差 $s=10.0$ を用いる。

標本平均 $\bar{x}=5.0$ であるから， m に対する信頼度95%の信頼区間は

$$5.0 - 1.96 \times \frac{10.0}{\sqrt{100}} \leq m \leq 5.0 + 1.96 \times \frac{10.0}{\sqrt{100}}$$

すなわち $3.04 \leq m \leq 6.96$

したがって，レジの平均待ち時間は

3.0分以上7.0分以下

と推定できる。



- 4 $\triangle OAB$ において，

$\vec{OA} = \vec{a}$ ， $\vec{OB} = \vec{b}$ とする。

辺 OA を3:2に内分する

点を C ，辺 OB を1:4に

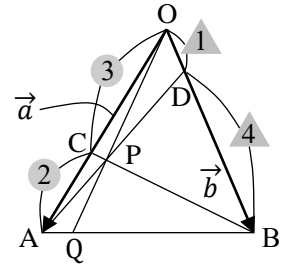
内分する点を D ，

線分 AD と BC の交点を P とし，

直線 OP と辺 AB の交点を Q とする。次のベクトルを， \vec{a} ， \vec{b} を用いて表せ。(1) 15点，(2) 10点，計25点)

- (1) \vec{OP}

- (2) \vec{OQ}



解答

- (1) 点 P は線分 AD 上にあるから，

実数 s を用いて

$$AP : PD = s : (1-s)$$

とすると

$$\vec{OP} = s\vec{OD} + (1-s)\vec{OA}$$

$$= (1-s)\vec{a} + \frac{1}{5}s\vec{b} \quad \dots\dots ①$$

また，点 P は線分 BC 上にあるから，実数 t を用いて

$$BP : PC = t : (1-t) \quad \text{とすると}$$

$$\vec{OP} = (1-t)\vec{OB} + t\vec{OC} = \frac{3}{5}t\vec{a} + (1-t)\vec{b} \quad \dots\dots ②$$

$$①, ② \text{ から } (1-s)\vec{a} + \frac{1}{5}s\vec{b} = \frac{3}{5}t\vec{a} + (1-t)\vec{b}$$

$$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}, \vec{a} \nparallel \vec{b} \text{ であるから } \begin{cases} 1-s = \frac{3}{5}t \\ \frac{1}{5}s = 1-t \end{cases}$$

$$\text{これを解くと } s = \frac{5}{11}, \quad t = \frac{10}{11}$$

$$\text{したがって } \vec{OP} = \frac{6}{11}\vec{a} + \frac{1}{11}\vec{b}$$

- (2) 点 Q は辺 AB 上にあるから，実数 u を用いて

$$AQ : QB = u : (1-u) \quad \text{とすると}$$

$$\vec{OQ} = u\vec{OB} + (1-u)\vec{OA} = (1-u)\vec{a} + u\vec{b} \quad \dots\dots ①$$

また，点 Q は直線 OP 上にあるから，実数 k を用いて

$$\vec{OQ} = k\vec{OP} \quad \text{とすると}$$

$$\vec{OQ} = k\left(\frac{6}{11}\vec{a} + \frac{1}{11}\vec{b}\right) = \frac{6}{11}k\vec{a} + \frac{1}{11}k\vec{b} \quad \dots\dots ②$$

$$①, ② \text{ から } (1-u)\vec{a} + u\vec{b} = \frac{6}{11}k\vec{a} + \frac{1}{11}k\vec{b}$$

$$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}, \vec{a} \nparallel \vec{b} \text{ であるから } \begin{cases} 1-u = \frac{6}{11}k \\ u = \frac{1}{11}k \end{cases}$$

$$\text{これを解くと } u = \frac{1}{7}, \quad k = \frac{11}{7}$$

$$\text{したがって } \vec{OQ} = \frac{6}{7}\vec{a} + \frac{1}{7}\vec{b}$$